

平成 29 年 6 月 16 日

金融仲介機能発揮に向けた取り組み状況について ～「金融仲介機能のベンチマーク」について～

株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：上野 雅史）は、お客さまへの適切な金融仲介により、資金調達への対応はもちろん、本業支援や経営改善支援など様々な角度からその成長を支援し、地域経済の活性化に努めております。

このたび、当行における金融仲介機能の発揮に向けた取り組みとその実施状況を数値化した指標（ベンチマーク）、加えて、地方創生に向けた取り組み事例について、別紙のとおり公表いたします。

当行では、このベンチマークの活用により金融仲介機能の質を一層高め、お客さまのニーズや課題に適切にお応えすることで、お客さまの企業価値向上や生産性向上に向けたサポートに取組み、地域経済の持続的成長とふるさとである山形県の地方創生に貢献してまいります。

記

■「金融仲介機能のベンチマーク」について

- 平成 28 年 9 月に、金融庁より金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価する多様な指標として、「金融仲介機能のベンチマーク」が公表されました。
- このベンチマークは、次のとおり構成されています。
 1. 全金融機関が金融仲介機能の取り組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な「共通ベンチマーク」
 2. 各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」

以 上

本件に関するお問い合わせ先 広報 CSR 室 佐藤 TEL:023-626-9006